

プログラム 7月11日(土)

11:25~11:30 開会の挨拶

11:30~11:57 一般演題1 「肝炎 1」

座長：津村 直弥（久留米大学医学部小児科学講座）

- 01 フローサイトメトリーによる末梢血免疫表現型解析を用いて治療判断をした
小児急性肝炎の2例

○本間 一樹¹⁾、木村 拓¹⁾、津村 直弥¹⁾、三原 勇太郎²⁾、草野 弘宣^{2,3)}、谷川 健^{2,4)}、
秋葉 純²⁾、西小森 隆太¹⁾、水落 建輝¹⁾

1)久留米大学医学部小児科学講座 2)久留米大学医学部病理学講座
3)久留米大学病院病理診断科・病理部 4)公立八女総合病院病理診断科

- 02 穿刺路塞栓により安全に経皮的肝生検を施行し得た出血高リスク急性肝炎の小児2例

○石井 裕代¹⁾、木村 武司¹⁾、伊東 英美¹⁾、福岡 智哉¹⁾、橘 真紀子¹⁾、別所 一彦^{1,2)}、
東原 大樹³⁾、北畠 康司¹⁾

1)大阪大学大学院医学系研究科小児科学 2)滋慶医療科学大学大学院医学管理研究科
3)大阪大学大学院医学系研究科放射線統合医学講座放射線医学教室

- 03 アデノ随伴ウイルスベクターを用いた遺伝子治療後の肝障害について

○酒井 愛子^{1,2)}、杉山 真也¹⁾、齊藤 博大²⁾、福島 富士子²⁾、須磨崎 亮^{1,2)}

1)国立健康危機管理研究機構国立国際医療研究センター感染病態研究部 2)茨城県立こども病院

12:10~13:10 ランチョンセミナー 共催：武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス

座長：水落 建輝（久留米大学小児科）

小児胆汁うっ滞性疾患の最新トピックス

ALGS/PFIC の最新診療

～胆汁うっ滞指標のエビデンスとそう痒を適切に捉える工夫について～

別所 一彦（滋慶医療科学大学大学院）

IBAT 阻害薬時代の ALGS/PFIC 診療：Maralixibat のエビデンスと実臨床

鈴木 光幸（順天堂大学医学部附属静岡病院）

04 マラリキシバット投与にて高コレステロール血症の著明な改善を認めた

Alagille syndrome の5歳男児例

○堤 範音^{1,2)}、西亦 繁雄²⁾、齋藤 直子²⁾、田仲 樹²⁾、亀井 優¹⁾、渡邊 駿¹⁾、
呉 亜沙美²⁾、税所 純也¹⁾、柏木 保代²⁾、山中 岳²⁾

1)東京医科大学八王子医療センター小児科

2)東京医科大学病院小児科・思春期科

05 マラリキシバット開始後に肝組織所見を評価した Alagille 症候群の一例

○寺門 翼¹⁾、今川 和生^{1,2)}、森田 篤志¹⁾、岡田 藍瑠¹⁾、佐伯 紗希¹⁾、高田 英俊^{1,2)}

1)筑波大学附属病院小児科 2)筑波大学医学医療系小児科学

06 アラジール症候群におけるスタチン抵抗性高コレステロール血症に対する

マラリキシバットの有効性

○蜂須 康亮¹⁾、中野 聡²⁾、齊藤 寛貴²⁾、箕輪 圭³⁾、林 久允⁴⁾、鈴木 光幸¹⁾

1)順天堂大学医学部附属静岡病院小児科 2)順天堂大学医学部附属順天堂医院小児科・思春期科

3)神栖済生会病院小児科 4)東京大学大学院薬学系研究科分子薬物動態学教室

07 フェニル酪酸 Na と IBAT 阻害薬の併用により長期自己肝生存を得た

進行性家族性肝内胆汁うっ滞症2型の肝病理組織所見

○ティー 詠美¹⁾、中野 聡²⁾、三原 勇太郎³⁾、草野 弘宣⁴⁾、谷川 健^{3,5)}、
柳 佑典⁶⁾、福田 晃也⁶⁾、阪本 靖介⁶⁾、笠原 群生⁷⁾、林 久允⁷⁾、鈴木 光幸^{2,8)}

1)順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床研修センター

2)順天堂大学医学部附属順天堂医院小児科・思春期科 3)久留米大学医学部病理学講座

4)久留米大学病院病理診断科・病理部 5)公立八女総合病院病理診断科

6)国立成育医療研究センター臓器移植センター

7)東京大学大学院薬学系研究科分子薬物動態学教室 8)順天堂大学医学部附属静岡病院小児科

08 マラリキシバットの有効性及び安全性

：アラジール症候群を対象とした国内第3相試験最終成績

○水落 建輝¹⁾、鈴木 光幸²⁾、岩間 達³⁾、虻川 大樹⁴⁾、今川 和生⁵⁾、田中 智子⁶⁾、
寺林 武⁶⁾、作井 将⁶⁾、久保 和也⁶⁾

1)久留米大学 小児科 2)順天堂大学医学部附属静岡病院 小児科

3)埼玉県立小児医療センター消化器・肝臓科 4)宮城県立こども病院消化器科 5)筑波大学小児科

6)武田薬品工業株式会社

09 マラリキシバットの有効性及び安全性

：進行性家族性肝内胆汁うっ滞症を対象とした国内第3相試験最終成績

○鈴木 光幸¹⁾、今川 和生²⁾、梶 俊策³⁾、虫本 雄一⁴⁾、林 久允⁵⁾、田中 智子⁶⁾、
寺林 武⁶⁾、作井 将⁶⁾、久保 和也⁶⁾、水落 建輝⁷⁾

1) 順天堂大学医学部附属静岡病院小児科 2) 筑波大学小児科 3) 津山中央病院小児科
4) 九州大学病院小児科 5) 東京大学大学院薬学系研究科 6) 武田薬品工業株式会社
7) 久留米大学小児科

14:20~15:20 共催セミナー1

共催：アレクシオンファーマ合同会社

座長：小須賀 基通（国立成育医療研究センター）

「先天代謝異常症の早期診断の意義を考える」

— 診断技術の進歩と新生児スクリーニングの可能性 —

ライソゾーム酸性リパーゼの新たな測定法と拡大新生児スクリーニングへの可能性

蘇 哲民（国立成育医療研究センター）

Wolman 病～早期診断・早期治療が救命の鍵～

山田 勇気（大阪市立総合医療センター）

15:25~16:01 一般演題3 「胆汁うっ滞 2」

座長：蜂須 康亮（順天堂大学医学部附属静岡病院小児科）

10 眼所見を契機に思春期で診断された Alagille 症候群の1例

○近藤 宏樹^{1,2)}、山下 正奈³⁾、國吉 一樹³⁾、丸谷 怜²⁾、杉本 圭相²⁾

1) 近畿大学医学部小児科学教室 2) 近畿大学奈良病院小児科
3) 近畿大学医学部眼科学教室

11 CYP7B1 欠損症における Cholic acid 生成障害は CYP7A1 抑制による

○入戸野 博¹⁾、武井 一¹⁾、鈴木 光幸²⁾、水落 建輝³⁾、Chen Huey-Lin⁴⁾、木村 昭彦⁵⁾

1) 順伸クリニック胆汁酸研究所 2) 順天堂大学静岡病院小児科
3) 久留米大学小児科 4) 台湾大学小児科 5) くまもと芦北療育医療センター

12 ABCB11 遺伝子型および肝組織 BSEP 免疫組織化学所見と治療予後との関連

○今川 和生¹⁾、中野 聡²⁾、吉田 正司³⁾、原 朋子³⁾、森田 篤志¹⁾、寺門 翼¹⁾、
谷村 知繁⁴⁾、伊藤 彰悟⁴⁾、戸川 貴夫⁴⁾、三原 勇太郎⁵⁾、草野 弘宣⁶⁾、谷川 健⁷⁾、
鹿毛 政義⁸⁾、鈴木 光幸²⁾、岩間 達³⁾、林 久允⁹⁾

- 1)筑波大学医学医療系小児科学 2)順天堂大学医学部附属順天堂医院小児科・思春期科
3)埼玉県立小児医療センター消化器・肝臓科
4)名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児科学分野
5)久留米大学医学部病理学講座 6)久留米大学病院病理診断科・病理部
7)公立八女総合病院病理診断科 8)久留米大学先端癌治療研究センター
9)東京大学大学院薬学系研究科分子薬物動態学教室

13 術後に BRIC 様の経過を呈した先天性胆道拡張症の 1 例

○鶴飼 寧々¹⁾、石川 暢己²⁾、安井 良僚³⁾、草野 弘宣⁴⁾、三原 勇太郎⁴⁾、岡島 英明³⁾

- 1)恵寿総合病院 2)福井県立病院小児外科
3)金沢医科大学小児外科 4)久留米大学医学部病理講座

16:05~17:05 シンポジウム 1 「小児肝病理」

座長：谷川 健（公立八女総合病院病理診断科）

CIRCLe 登録症例の病理学的検討 ―5 年間を振り返る―

三原 勇太郎（久留米大学医学部病理学講座）

小児の肝疾患から病理医として学んだこと

鹿毛 政義（純真学園大学医療工学科）

17:10~17:46 一般演題 4 「肝炎 2」

座長：原 朋子（埼玉県立小児医療センター消化器・肝臓科）

14 ガンシクロビルによるサイトメガロウイルス再活性化の治療を行った

肝炎関連再生不良性貧血の 13 歳男児

○山下 貴大¹⁾、高木 祐吾²⁾、杉野 嘉彦¹⁾、江口 克秀³⁾、石村 匡崇³⁾、森田 篤志⁴⁾、
今川 和生⁴⁾、酒井 愛子⁵⁾

- 1)熊本赤十字病院こども医療センター小児科
2)熊本赤十字病院こども医療センター小児消化器・肝臓科
3)九州大学病院小児科 4)筑波大学附属病院小児科
5)国立健康危機管理研究機構国立国際医療研究センター感染症研究部

15 遷延する肝障害を呈した抗 U1RNP 抗体陽性新生児ループスの 1 女児例

○近藤 園子¹⁾、近藤 健夫¹⁾、水尾 杏海¹⁾、森本 絢²⁾、井上 公太²⁾、小谷野 耕佑²⁾、
岩瀬 孝志¹⁾、日下 隆¹⁾

1)香川大学医学部小児科

2)香川大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター

16 IgG4 関連疾患疑診の小児例

○星 雄介¹⁾、千葉 優也¹⁾、藤本 大¹⁾、古市 真彩¹⁾、成重 勇太¹⁾、角田 文彦¹⁾、
稲垣 徹史²⁾、武山 淳二³⁾、蛇川 大樹¹⁾

1)宮城県立こども病院消化器科 2)宮城県立こども病院腎臓内科

3)宮城県立こども病院臨床病理科

17 自己免疫性リンパ増殖症候群による自己免疫性肝炎を疑う一例

○福嶋 健志¹⁾、藤森 大輔¹⁾、中島 由希子¹⁾、倉信 奈緒美¹⁾、難波 範行¹⁾

1)鳥取大学医学部周産期小児医学

17:55~18:55 イブニングセミナー

共催：IPSEN 株式会社

座長：今川 和生（筑波大学小児科）

「典型例から稀少型まで：PFIC の病型別症例を通じて考える治療戦略」

PFIC の病型多様性と掻痒管理

：PFIC1, 2 に対する治療成績と PFIC7 の診療経験

中野 聡 （順天堂大学小児科）

PFIC3 型と 10 型に対する診断・治療経験

伊藤 彰悟（名古屋市立大学小児科）

7:25~7:55 運営委員会

8:00~8:45 一般演題5 「肝障害・肝不全・肝性脳症」

座長：水田 耕一（埼玉県小児医療センター移植センター移植外科）

18 先天性角化異常症に伴う肝病変について

○岡本 竜弥¹⁾、溝上 優美¹⁾、門久 政司¹⁾、山本 美紀¹⁾、上林 エレーナ幸江¹⁾、
小川 絵里²⁾、岡島 英明³⁾、波多野 悦朗¹⁾

1)京都大学外科（肝胆膵・移植外科/小児外科） 2)藤田医科大学小児外科
3)金沢医科大学小児外

19 新生児急性肝不全に対する肝移植の治療成績と長期予後

○眞田 幸弘¹⁾、大西 康晴¹⁾、脇屋 太一¹⁾、岡田 憲樹¹⁾、平田 雄大¹⁾、堀内 俊男¹⁾、
大豆生田 尚彦¹⁾、高寺 樹一朗¹⁾、秋元 峻舗¹⁾、佐久間 康成¹⁾

1)自治医科大学消化器一般移植外科

20 原因不明新生児急性肝不全に対して生体肝移植を施行した1例

○堀内 俊男¹⁾、眞田 幸弘¹⁾、大西 康晴¹⁾、脇屋 太一¹⁾、岡田 憲樹¹⁾、平田 雄大¹⁾、
大豆生田 尚彦¹⁾、高寺 樹一朗¹⁾、秋元 峻舗¹⁾、佐久間 康成¹⁾

1)自治医科大学消化器一般移植外科

21 小児肝性脳症に関する診療実態

：診療報酬データベースを用いた疾患横断的分析（PEARL1 study）

○足助 弘江¹⁾、乾 あやの²⁾、菊地 達郎¹⁾、玉置 賢¹⁾、大久 敬子³⁾

1)あすか製薬株式会社メディカルアフェアーズ部 2)済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科
3)株式会社JMDC 製薬本部コンサルティング部

22 Fontan 術後遠隔期症例における糖代謝異常の検討

○三森 愛美¹⁾、成田 知聡¹⁾、西村 拓朗¹⁾、中野 聡¹⁾、松井 ことこ¹⁾、福永 英生¹⁾、
田久保 憲行¹⁾、鈴木 光幸^{1,2)}

1)順天堂大学医学部附属順天堂医院小児科・思春期科
2)順天堂大学医学部附属静岡病院小児科

8:50~10:10 シンポジウム 2 「Fontan-associated liver disease(FALD)を再考する」

座長：水落 建輝（久留米大学小児科）

FALD の臨床；診断・フォローアップを中心に

徳原 大介（和歌山県立医科大学小児科学講座）

FALD の病理

草野 弘宣（久留米大学病院病理診断科・病理部）

FALD の病態

：うっ血肝モデルマウスと肝癌の全ゲノム解析による肝線維化・発癌機序の解明

考藤 達哉（国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター）

10:15~11:15 共催セミナー2

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長：徳原 大介（和歌山県立医科大学小児科学講座）

MASLD 診療ガイドライン 2026：マイオカイン×腸内細菌が司る

川口 巧（久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門）

11:20~12:14 一般演題 6 「代謝障害」

座長：福嶋 健志（鳥取大学医学部周産期小児医学）

23 肝障害と脂肪肝より家族性低 β リポ蛋白血症 1 と診断した 3 例の経過について

○市本 景子¹⁾、本間 丈博¹⁾、志村 優¹⁾

1)千葉県こども病院代謝科¹⁾

24 *DGUOK* 関連ミトコンドリア肝症の臨床像

— 最新本邦データベース解析と国際コホートとの比較 —

○相原 久人¹⁾、杉山 洋平^{1,2)}、西藤 舞¹⁾、西藤 知城¹⁾、中村 弘太²⁾

中野 聡¹⁾、鈴木 光幸¹⁾、志村 優³⁾、梶 俊策⁴⁾、谷川 健⁵⁾、村山 圭^{1,2)}

1)順天堂大学小児科 2)順天堂大学難病の診断と治療研究センター

3)千葉県こども病院代謝科 4)津山中央病院小児科 5)公立八女総合病院病理診断科

25 乾燥ろ紙血を用いたプロテオーム解析による Wilson 病の新規診断法の開発
：多施設共同研究～中間報告～

○大植 啓史¹⁾、日衛嶋 栄太郎¹⁾、川島 祐介²⁾、中島 大輔²⁾、児玉 浩子³⁾、
近藤 宏樹⁴⁾、近藤 健夫⁵⁾、近藤 園子⁵⁾、城戸 淳⁶⁾、中村 公俊⁶⁾、大江 晋司⁷⁾、
原田 大⁷⁾、南部 隆亮⁸⁾、岩間 達⁸⁾、田中 篤⁹⁾、中里 亦思¹⁰⁾、
上林 エレーナ幸江¹¹⁾、岡本 竜弥¹¹⁾、梅津 守一郎¹²⁾、乾 あやの¹²⁾、羽賀 洋一¹³⁾、
清水 教一¹⁴⁾、東口 素子¹⁾、仁平 寛士^{1,15)}、井澤 和司¹⁾、柴田 洋史¹⁾、滝田 順子¹⁾、
小原 収²⁾、八角 高裕¹⁾

- 1)京都大学医学部附属病院小児科 2)かずさ DNA 研究所
3)帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科 4)近畿大学奈良病院小児科
5)香川大学医学部附属病院小児科 6)熊本大学病院 小児科
7)産業医科大学病院消化器内科・肝胆膵内科 8)埼玉県立小児医療センター消化器・肝臓科
9)帝京大学医学部附属病院消化器内科 10)医学研究所北野病院小児科
11)京都大学医学部附属病院小児外科・肝胆膵移植外科
12)済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科
13)東邦大学医療センター大森病院小児科 14)東邦大学医療センター大橋病院小児科
15)久留米大学医学部免疫学講座

26 肝不全と溶血性貧血で発症した肝型 Wilson 病に対して集中的な内服治療で
肝移植を回避している小児例

○木村 拓¹⁾、本間 一樹¹⁾、津村 直弥¹⁾、水落 建輝¹⁾
1)久留米大学医学部小児科学講座

27 当院における高チロシン血症に対する肝移植の経験から

○門久 政司¹⁾、岡本 竜弥¹⁾、溝上 優美¹⁾、山本 美紀¹⁾、上林 エレーナ幸江¹⁾、
伊藤 孝司¹⁾、岡島 英明²⁾、波多野 悦朗¹⁾
1)京都大学小児外科 2)金沢医科大学小児外科

28 生後 2 か月時に大量腹水から診断に至った急性型高チロシン血症 I 型の男児例

○山野 由貴¹⁾、和田 珠希¹⁾、石川 達也¹⁾、佐浦 龍太郎¹⁾、萩原 真一郎¹⁾、
宮原 由起¹⁾、川井 正信^{1,2)}、菅 健敬³⁾、岡本 竜弥⁴⁾、恵谷 ゆり¹⁾
1)大阪母子医療センター消化器・内分泌科
2)大阪母子医療センター研究所 分子遺伝・内分泌代謝研究部門
3)京都大学医学部附属病院小児科 4)京都大学医学部附属病院肝胆膵・移植外科/小児外科

12:15~12:30 白木賞受賞講演

座長：徳原 大介（和歌山県立医科大学小児科学講座）

Efficacy of Subcutaneous Immunoglobulin in the Postoperative Management
After Pediatric Living Donor Liver Transplantation

平田 雄大（自治医科大学消化器一般移植外科）

12:30~12:50 総会・表彰式

12:50~13:00 次期会長挨拶・閉会の挨拶
